

公益社団法人伊勢市観光協会平成25年度事業報告

平成25年度は、神宮式年遷宮の年であり、神宮への参拝客数も当初の目標であった1200万人を大きく超える1420万人を記録いたしました。インターネットやスマートフォンの普及など高度情報化社会において初めての遷宮であることが大きく数字に反映されたものと考えます。メディアへの露出に関しても、遷御の儀直前の9月から10月にかけては伊勢の特集をした番組や出版物が非常に多く見られ、「遷宮」に対する国民の関心が高かったと判断できます。

夏のお白石持ち行事に関しましては、御遷宮対策事務局の一員として特別神領民へのおもてなしを担当し、その奉献の最後をおもてなしで締め括らせていただきました。

平成21年度より観光協会・行政・商工会議所で協働を続けてきました「参宮木札事業」「朝市事業」など数々の「中心市街地(外宮周辺)活性化」のための事業に関しても、外宮参道が賑わいを取り戻しつつあることなどから、目的でありました「内宮一極集中の緩和」「公共交通機関の利用促進による渋滞の緩和」「両宮参拝による滞在時間の増加」などに効果があったものと考えております。

遷宮効果で増加する公共交通機関利用の観光客の対応策としては7月下旬より伊勢市駅手荷物預かり所(伊勢市受託事業)、10月には宇治山田駅手荷物配送カウンター(協会独自事業)の運営を開始いたしました。

情報発信事業におきましては、引き続きホームページ多言語化の推進などインターネットを通じた情報発信に力を入れました。紙媒体の印刷に関しても、地図やパンフレットなどの需要が高く増刷で対応をいたしました。

平成25年度は公益社団法人としての最初の一年であり、暗中模索の中での組織運営となりました。新しく手荷物事業を公益事業として認定していただくなど、既に法人内部での変化も始まってきております。

当協会としましても遷宮効果を長く持続させ、次回の20年後へ繋げていくことを目標に事業を進めてまいりました。平成25年度はまさに次の世代へ継承が行なわれた年となり、次代を担う世代が主体となって事業を完遂していただきました。

遷宮年という多忙な年に当会事業へご協力いただきました会員の皆様にはこの場をお借りいたしまして、改めて御礼申し上げます。

なお、具体的な事業内容は次ページより。

<公益目的事業—旅客誘致事業>

1 広報宣伝事業(情報発信部会、青年部、事務局)

① インターネットによる情報の発信(IT 委員会、事務局)

協会の HP(ホームページ)におきましては、見やすさと使いやすさ、情報の充実を図り、そして伊勢市における観光情報ネットワークを活用し、観光資源、観光スポット、行事、イベントなどの情報を効果的に提供した。

8 地区の方々をお願いしているブログは、様々な伊勢の「旬」な情報を提供している。

ホームページアクセス(ページビュー)数は、14,318,277 件(前年度 8,583,983 件)、1 日平均 39,228 件(前年度 23,517 件)と大幅な増加となった。ページビューをアクセス数で割った 1 回あたりの閲覧ページ数は 6 ページとなっている。メールマガジン登録会員数(前年度 888 人)については、915 人とこちらも増加となっている。

※今回から使用しているアクセス解析用のページビュー数とは、何回アクセスをしたかではなく、何ページ見たかという数字で、アクセス解析数の主流になっています。一概には言えませんが、基本的に 1 回当たりの数字が大きいということは「良いサイト」であると言われる。

情報発信事業としての「伊勢の国発ええじゃないか便」に関しては、インターネット通販と全国各地での観光物産展を展開。現在実施中の旅行会社との提携は情報発信という目的において、伊勢の特産品を広く知らしめると共に、誘客 PR にも役立っている。

② 紙媒体(パンフレット/リーフレット)

紙媒体として情報発信を担うパンフレット/リーフレットにおいては、行政と協働し10種類の着地型/発地型の観光パンフレットを作成し、観光案内所等で配布をしている。若い女性層に向けた「伊勢の四季報」は年 4 回季の発行を年 1 回にし、通年で使用できるものに変更した。

No	事業パンフレット名	当初数量	最終数量	備考欄
1	ええじゃないかお伊勢さん	15,000	15,000	総合パンフ
2	ええじゃないかお伊勢さん概要版	50,000	80,000	総合パンフ(概要)
3	ええじゃないかお伊勢さん外国語版	10,000	10,000	総合パンフ(外語)
4	二見浦	10,000	10,000	二見リーフレット
5	伊勢の四季報	20,000	23,000	情報紙
6	市内 Map(てくてく)	100,000	300,000	基本地図
7	グルメマップ	20,000	17,000	お食事マップ
8	Map Of Ise	5,000	5,000	英語市内地図
9	ポケナビ	35,000	40,000	ポケットリーフレット
10	伊勢うどんマップ	10,000	10,000	

③ 伊勢市観光大使及び伊勢市観光御師(御師委員会)

首都圏における情報発信を円滑且つ効果的に進めていく為に、協会は観光大使・観光御師制度を設けている。現在、下記の方々に委嘱をさせて頂いている。

伊勢観光大使並びに観光御師名簿

	所 属	役 職	氏 名
観 光 大 使	株式会社 シスメックス		野口 みずき 氏
	ファンタシウム		楠田 枝里子 氏
	トゥーフロント		夏樹 陽子 氏
観 光 御 師	株式会社ジェイティービー (元会長・社長)	相談役	船山 龍二 氏
	横浜市立大学 (近畿日本ツーリスト株式会社 元社長) (岡三興業株式会社 元代表取締役社長)	客員教授	太田 孝 氏
	公益社団法人日本観光振興協会	理事長	見並 陽一 氏
	帝京平成大学 観光経営学科	教授	寺前 秀一 氏
	株式会社びゅうトラベルサービス (株式会社日本旅行 元社長・会長)	顧問	金井 耿 氏
	三井住友信託銀行株式会社	特別顧問	村上 仁志 氏
	東勢会/瑞泉古酒の会 (セコム株式会社 元専務取締役) (澁澤倉庫株式会社 元社長・会長)	会長	佐々木 信行 氏
			北村 敏夫 氏

本年度は、8月にお白石持ち行事へ参加を頂き、併せまして伊勢において「御師フォーラム」を開催させて頂きました。お白石の奉献においては20年に一度の貴重な体験をしていただき、さらなる伊勢の情報発信に役立てていただき、御師の会におきましては、遷宮後の伊勢の観光振興などにご意見を頂きました。

④ 大都市圏誘致事業(全体事業)

1月に東京において、青年部が中心となり三重県観光・記者発表会及び交流会(メディア交流会)へ参加、観光関係者、報道関係者、地元自治体等に対し旅客誘致説明、観光パンフレットの配布や伊勢名物のお餅によるPRを行った。

⑤ 伊勢の取材ツアー(事務局)

伊勢市との協働で3月11日～12日の二日間、メディアを伊勢に招聘しメディアツアーを行なった。伊勢神宮を中心に「食」や「文化」に触れていただき、情報発信をお願いした。

⑥ 外国人観光客誘致事業(全体事業)

伊勢市と協働し外国人特派員協会にて5月23日に「伊勢のタベ」と題したイベントを実施。英語でのプレゼンテーションや英語落語などで盛り上がり、その後伊勢からの食材を使った料理を堪能していただきました。

11月16日～17日にかけて行なわれた伊勢プレスツアーにおいては、アメリカを始め台湾、シンガポール、ドイツ、バングラディッシュなどから8名の記者を伊勢に招き一泊二日の取材をしていただきました。

2 誘致接遇事業

① 観光案内所事業(事務局)

外宮前、宇治山田駅、伊勢市駅、宇治浦田 及び二見浦観光案内所について

案内所実績表

	外宮前	宇治山田駅	伊勢市駅	宇治浦田	二見浦	合計
平成25年度	122,010 人	66,333 人	88,413 人	56,873 人	11,009 人	344,638 人
(外国人)	(1,127 人)	(746 人)	(2,439 人)	(242 人)	(248 人)	(4,802 人)
平成24年度	77,411 人	36,691 人	81,686 人	-	14,095 人	209,883 人
(外国人)	(1,311 人)	(712 人)	(2,160 人)	-	(209 人)	(4,392 人)
対前年比	157.6%	180.8%	108.3%	-	△78.1%	164.2%
(外国人)	△86.0%	104.8%	112.9%	-	118.7%	109.4%

平成25年度は、御遷宮効果により来訪者数が大きく増加した。外国人の比率に関しても中国、韓国などからの訪日は伸び悩む中、東南アジアなどからの観光客が微増、欧米からの数字も回復傾向が見られた。この動向に関しては日本への来訪者が1千万人に達していることも要因と考えられます。

② 手荷物事業

平成15年度から(株)ジェイティービーと手荷物配送サービス契約を結び宇治山田駅案内所においてサービスを続けてきましたが、来勢されるお客様へのさらなる便宜を図るために本事業を開始いたしました。7月には伊勢市駅手荷物預かり所(伊勢市受託事業)、10月には宇治山田駅手荷物配送カウンター(協会独自事業)の運営を開始いたしました。

手荷物事業月別個数実績表

伊勢市駅実績

	預かり	配送
7月	383	285
8月	6,542	1,025
9月	7,662	1,525
10月	10,863	1,653
11月	12,521	1,864
12月	5,892	833
1月	3,287	707
2月	2,333	621
3月	4,602	1,128
合計	54,085	9,641

単位：個

宇治山田駅実績

	預かり	配送
7月	-	-
8月	-	-
9月	-	-
10月	16	2,513
11月	0	2,864
12月	0	2,054
1月	0	1,460
2月	0	1,475
3月	0	2,416
合計	16	12,782

単位：個

③ 「お伊勢さん観光ガイドの会」

(お伊勢さん観光ガイドの会運営委員会、おもてなし行事部)

外宮前観光案内所において、神宮のガイド「お伊勢さん観光ガイドの会」が常駐し、日々観光客のご案内に務めている。現在の会員数は53名。本年度のガイド件数は4,739件(前年度3,174件)で、17,048人(前年度11,307人)の観光客を案内した。遷宮ということで予約を受け付けていない期間があるにもかかわらず、件数ベースで約150%と大幅に伸びた。遷宮効果で正しいお参りの仕方を知りたいなどの要望が増えていることも要因の一つと考えております。

	案内件数	案内人数	件数 対前年比
H25	4,739	17,048	150%
H24	3,153	11,307	106%
H23	2,961	10,217	110%
H22	3,120	10,355	127%

本会においては多数のメディア取材にも協力しており、情報発信の一翼も担っている。伊勢志摩学生団体誘致委員会へも修学旅行へのガイド協力も積極的に行なっている。

さらに、県のボランティア組織にも属し活動をするなど、他の団体等へのガイド協力や、講演などへの講師としての派遣などの協力も行っている。

④ レンタルサイクル事業(事務局、青年部)

28台の自転車(外宮前10台、宇治山田駅8台、伊勢市駅10台)を維持管理し、運用している。本年度貸出件数は4,606台(外宮前案内所2,367台、宇治山田駅案内所1,164台、伊勢市駅1,075台)である。前年度2,686台から171.48%の大幅増となった。要因としては7月から新設された伊勢市駅に10台を配置したことと遷宮効果が考えられる。

【月別レンタサイクル利用者数表】

(年度:台数、対前年:%)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
H25年度	301	319	250	285	467	520	392	557	487	363	222	443
H24年度	218	248	156	171	297	262	259	216	159	195	184	321
対前年	138.1	128.6	160.2	166.7	157.2	198.5	151.4	257.9	306.3	186.2	120.7	138.0

本年度貸出件数:4,606台(外宮前案内所2,367台、宇治山田駅1,164台、伊勢市駅1,075台)

⑤ 御遷宮対策事業(おもてなし行事部、事務局)

当協会も御遷宮対策事務局の一員として名を連ね、特別神領民の受入れや広報等に協力を行なった。

〈お白石持ち行事〉7月の終わりから9月初までの土日月曜日の20日間で7万7千人の特別神領民を受入れました、協会は奉獻最後の参集場所「おもてなし広場」の運営を任せられ、給水、振る舞い、迷子管理、解団式の執行、会場アナウンス等のお手伝いをさせて頂きました。期間中には青年部を中心とした協会員の皆様に出務でご協力を頂きました。

⑥ 公益社団法人伊勢志摩観光コンベンションへ機構への協力

・伊勢志摩学生団体誘致委員会(事務局)

伊勢志摩地区への修学旅行の誘致を行なう委員会へ参画し、体験学習発表会や伊勢市でのお出迎え等に協力した。

・伊勢志摩フィルムコミッション(事務局)

伊勢志摩地区でのテレビ取材や映画撮影等の誘致、撮影協力を行なう組織に参画し、情報の共有、撮影への協力等を行なった。遷宮ということで取材依頼が非常に多く、対応に苦慮する事態にまでなりました。

・伊勢志摩キャンペーン(せんぐう旅博)

伊勢志摩観光コンベンション機構の広域観光キャンペーンに協力。

⑧ 各種大会の接遇(事務局)

下記の各種大会に歓迎看板または四角塔の掲示を行った。

- ・神宮奉納社会人野球大会
- ・神宮奉納相撲大会
- ・全日本学生弓道選手権大会
- ・全日本学生対抗駅伝大会
- ・伊勢神宮新穀感謝祭
- ・お伊勢さんマラソン大会

3 観光イベント事業

① 春まつり(おもてなし行事部)

今年度は、4月1日から10日の期間に宮川堤にて開催。また、期間中には予定をしていた桜のライトアップをした。

例年のイベント「桜まつり」4月5日は荒天のため中止となった。

② 第9回日本観光交流・伊勢会議及び第46回日本観光祈願祭
(祈願祭実行委員会)

日本観光祈願祭は5月15日(水)に84名の参加を得て外宮にて開催、観光産業の健全な発展と旅行の安全を神宮へ祈願し、記念植樹を行った。

その後、伊勢市観光文化会館にて、加賀市市長 寺前秀一氏の基調講演「観光学博士の市長実践記」を開催。約200名が聴講した。続いて開催の交流会には約82名が参加し、意見交換や懇親を行なった。

③ 二見浦海水浴場 浜開き式(おもてなし行事部)

7月5日(土)に、海の安全と海水浴場の安全を祈願する神事を、伝統ある二見浦海水浴場にて執り行った。

④ 神宮式年遷宮奉祝 第61回伊勢神宮奉納全国花火大会(おもてなし行事部)

7月13日(土)に開催された、今回は神宮式年遷宮奉祝の記念大会で観客動員数約270,000人。協会は出務対応で本部対応、花火師対応、観客席対応などで協力。

⑤ 観月茶会(おもてなし行事部)

本年度は、9月19日(木)に開催された。お茶券500枚を配布し、神宮観月会にお越しになる皆様などに中秋の名月と共にお抹茶を楽しんでいただいた。

⑥ 第16回伊勢冬至祭(おもてなし行事部)

12月22日(月)。好天に恵まれ宇治橋の日の出を見に来られた方、先着約300名に冬至ぜんざいの振る舞いを行い、伊勢の冬至のおもてなしを体感していただいた。冬至祭に併せて、ゆず15Kg、かぼちゃ30kgを神宮へ奉納した。

- ⑦ 参宮木札の配布(外宮前観光案内所、事務局)
 国の補助事業「地方の元気再生事業」の一部として始まり、今年で6年目となる参宮木札事業に協力。外宮前の案内所において配布を協力。(伊勢志摩キャンペーン「せんぐう旅博」のものと、参宮木札事業本体のものがある。)
- ⑧ 年越餅つき行事・年越餅の贈呈(おもてなし行事部)
 12月25日(水)、外宮衛士見張所付近において、猿田彦神社宮司様により神事を行うと共に、市長をはじめとする関係者で餅つきを実施、外宮に奉納するほか見学者に振るまいをした。
 また、12月31日(火)午後11時から元旦未明にかけて、外宮衛士見張所付近並びに内宮参集殿付近参道にて年越詣の参拝者に年越餅各4,000個を贈呈した。
- ⑨ 「伊勢楽市」事業への協力(事務局、青年部)
 本年度の伊勢楽市を、春季5月18日～19日(延べ約60,000人)、秋季11月9日～11月10日(延べ約80,000人)の2回開催し観光客を始め市内外からの多数の来場があった。伊勢志摩の産物にこだわり、観光客のみならず伊勢市民にも喜んでいただいている。各種団体のPRブースを配置するなど外宮前の活性化に貢献をした。

4 協会が協力した諸行事

本年度、下記行事に後援及び協賛した。

- ・猿田彦神社御田祭及び七五三祭
- ・倭姫宮春・秋の例大祭
- ・金剛証寺開山忌
- ・高柳夜店
- ・おかげ横丁夏まちまつり
- ・世義寺柴燈大護摩
- ・二見大祭しめなわ曳
- ・さるめ書道展
- ・初穂曳
- ・伊勢まつり
- ・伊勢まつり菊花展
- ・伊勢志摩
 中日ウォーキング大会
- ・神宮篠島御幣鯛
- ・お伊勢さんマラソン大会
- ・神宮奉納大相撲
- ・初午祭
- ・外宮さんゆかたで千人お参り
- ・伊勢の伝統の能楽まつり
- ・来る福招き猫まつり
- ・鳥羽みなとまつり
- ・一色神社例祭奉納能
- ・おひなさまめぐり in 二見
- ・伊勢薪能
- ・その他

5 市受託事業

① 観光案内所の運営

宇治山田駅構内案内所、伊勢市駅構内案内所、宇治浦田案内所、外宮前案内所、二見浦案内所において案内所員7名により案内業務をしている。二見浦案内所に関しては、二見旅館組合に委託。

※案内実績については「1広報宣伝事業 ④外宮前、宇治山田駅、伊勢市駅、宇治浦田及び二見浦案内所について」を参照

② 二見浦海水浴場

当協会においては、日本初の公認海水浴場である二見浦海水浴場の運営を伊勢市より受託運営している。

本年度の入り込みは、開催期間7月6日～8月31日の合計で、16,240人で対前年(17,030人)に比べ790人の減(95.36%)という結果だった。大きな要因としてはお白石持ち行事の宿泊者が二見の旅館に期間中宿泊したために、泊り客の海水浴が激減したことが考えられます。

③ 伊勢市駅手荷物預かり所運営

伊勢市より受託運営(詳細は、2 誘致接遇事業 ②手荷物事業を参照)

6 青年部活動

① 伊勢のまち発展委員会

・ 観光マップ作成事業

前年度に作成したマップの修正・印刷と新たに甘たれから揚げマップを作成し、11月より各案内所に配布した。

総発行部数	8650部	・ たい焼きマップ	2950部
ぱんじゅうマップ	2000部	・ 焼き鳥マップ	1350部
うなぎマップ	1350部		

・ 伊勢の食文化事業

観光マップ作成の為に題材として利用すると共に、新たな食文化の調査も行った。

・ 観光ツアー事業

皇學館大学地域社会研究会と連携して事業を行った。合同でのまち歩き及びツアールート調査(計5回) ツアープランの作成とマップの作成。

・ 青年部手帳の作成

3月100冊発行した。

・ 名簿の管理

新入会員の名簿の追加作業を行った。

・ 名刺の作成

役員の名刺作成を行った。

- ・ メーリングリストの管理 新入会員の追加等を行った。
- ・ ええじゃないか伊勢 青年部ページの作成を行った。全会員に7月に郵送した。
- ・ 家族会 7月27日…御座白浜バーベキュー【18名参加】
- ・ 9月例会 9月24日…神宮上り参宮【14名参加】
- ・ 11月例会 11月26日…外宮前飲食店の視察【15名参加】
- ・ 新年会 1月29日…カ也【36名参加】
- ・ 委員会開催数 12回

② 事業企画委員会

- ・ 観光 PR キャラバン
 - 10月27日(日) 第8回諸国往来市出展 (東京 日本橋)
 - 1月31日(金) 東京メディア交流会
- ・ サイクルフォト事業
 - 3月 9日(日) サイクルフォトイベント
 - 『伊勢Myりんに乗って食べて 和スイーツ編』実施 参加者60名
 - ※3月2日(日)雨天順延の為、順延(参加予定者108名)
- ・ 委員会開催数 21回

③ 楽市実行委員会への協力

青年部として楽市実行委員会へ協力

<収益目的事業—賃貸事業>

- ・ 伊勢市駅前ビル 鉄筋 3 階建て
- ・ 風餐亭 1F 研修室

伊勢市駅前ビルを賃貸物件として運用、風餐亭1F 研修室は貸し会議室として運用している

<収益目的事業—物品販売事業>

「伊勢の国発ええじゃないか便」に関しては、インターネット通販と全国各地での観光物産販売を展開。旅行会社からの依頼を受け、車中等での車内通信販売も展開している。旅行会社との提携は情報発信という目的において非常に有効な手段と考える。協会のキャラクターを使用したオリジナルグッズも数種類販売し好評を得た

平成25年度は 4,168,304 円の総売り上げがあり、伊勢の特産品を広く知らしめると共に、伊勢への誘客 PR を果たした。

*** 平成 25 年度 県外観光 PR 実績 ***

- ① 4 月 12 日～14 日 春の全国観光物産展 2013in せんちゅうパル
会場 大阪府 せんちゅうパル内
- ② 5 月 24 日 伊勢うどん祭 in お台場
会場 東京都 東京カルチャーカルチャー
- ③ 6 月 15 日～16 日 ORC200 全国観光物産展
会場 大阪府 大阪リゾートシティ
- ④ 9 月 28 日～29 日 うまいもん列車
会場 大阪府 近鉄上本町駅内
- ⑤ 10 月 27 日 日本橋・京橋祭り 諸国往来市
会場 東京都 日本橋中央通付近
- ⑥ 11 月 22 日～24 日 伊勢観光物産展 in たまプラーザ
会場 横浜市 たまプラーザ
- ⑦ 3 月 21 日～23 日 伊勢観光物産展 in 池袋駅
会場 東京都 東武池袋駅南口

<収益目的事業—受託事業>

宇治山田駅で実施していた JTB よりの手荷物の配送受付事業は手荷物事業が始まる 9 月まで実施。そして今回の手荷物事業開始に伴い事業統合し、来期より本事業は事業リストから削除となる

<収益目的事業—その他(会員互助事業)>

- ① 広報誌「ええじゃないか伊勢」の発行(情報発信部会、総務委員会)
情報発信部会及び青年部総務委員会の共同会議による会員広報誌として第 30 号を 6 月 24 日に 500 部発行した。